

## 平成29年度果樹コース2年生県外研修の実施

果樹コースでは、学生たちが丹精込めて作った不知火を用いたオリジナル加工品「しらぬいチップ」の試験販売や、青果及び花きについては施設規模、取扱量共にわが国最大を誇る大田市場を見学するために、平成29年8月2日から4日までの日程で東京方面へ研修に行きました。

「しらぬいチップ」の試食販売では東京有楽町にあるアンテナショップ「わかやま紀州館」にご協力いただきました。都会のお客様の反応は上々で、6時間ほどの間に約70袋を販売することが出来ました。

翌日には、和歌山県農業協同組合連合会東京事務所にご協力をいただき、大田市場を見学しました。市場内には全国から集まってきた農産物が所狭しと積まれていましたが、温州みかんの最盛期と比べると「荷」はまだまだ少ない方だそうです。市場内には和歌山県産のモモもたくさん運び込まれていました。

今回の研修を通じて、学生達はさらに知識を深められたと思います。これまでの研修で得たいろいろな知識を卒業後就職先などで活かしていただきたいです。



「しらぬいチップ」販売の様子



わかやま紀州館



大田市場の様子



流通の説明を受けている様子